

1/1日(祝) 第36回旭志元旦マラソン大会

旭志総合支所をスタート・ゴールに、菊池市体育指導委員旭志支部主催による毎年恒例の旭志元旦マラソン大会が、雪模様の厳しい寒さの中で行われました。
 コースは3キロと7キロの2コースで、子どもから大人まで幅広い世代の129人が参加し、1年の健康と繁栄を祈願し、寒さに負けず元気よくマラソンを楽しみました。
 上位の入賞者は次のとおりです。(敬称略)



雪が舞う中、スタートする3キロコースの参加者

- 3キロコース**
 優勝 志水貴宏(菊池市)
 2位 高木龍輝(菊池南中1年)
 3位 坂田 昂(旭志小5年)
 女子優勝 黒井沙也加(福岡県内小6年)
- 7キロコース**
 優勝 大村岩四郎(菊池市)
 2位 清水郭尋(大津町)
 3位 西 英三(菊池市)
 女子優勝 東 和代(菊池市)

1/7(月) 第12回子ども囲碁・将棋大会

子ども囲碁・将棋大会が、旭志公民館多目的研修センターで行われました。市内の小・中学校から14人(囲碁4人、将棋12人「一部重複」)が参加しました。試合は囲碁・将棋ともトーナメント方式で行われ、子どもたちは日頃の練習の成果を発揮して白熱した試合を展開しました。また、練習を兼ねて敗者戦も行われ、惜しくも破れた子どもたちも最後まで楽しみました。

将棋の部で四連覇を逃した渡辺一史くんは「とても残念です。更に勉強して次回も挑戦します。囲碁も勉強したいです」と話していました。上位の成績は次のとおりです。(敬称略)

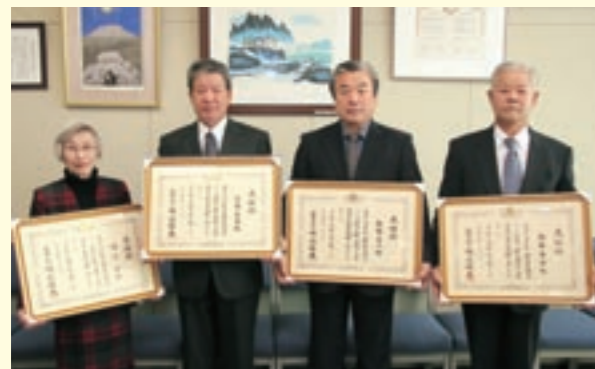
- | | |
|-----------------|----------------|
| 囲碁の部 | 将棋の部 |
| 優勝 増永悠里(七城小5年) | 優勝 南家諒太(泗水中1年) |
| 2位 中川勇樹(旭志中3年) | 2位 小山智也(泗水中1年) |
| 3位 小山由佳(泗水東小4年) | 3位 野口恭兵(旭志中3年) |



真剣に競技に挑む参加者



1/8日(火) 人権擁護委員さんに法務大臣から感謝状(市役所で伝達式)



法務大臣から感謝状が贈られた人権擁護委員の皆さん
 左から緒方さん、佐藤さん、大賀さん、内田さん

平成20年1月1日付けで、人権擁護委員を退任された緒方 玲さん(☎ 内島)、佐藤義昭さん(☎ 伊萩)、大賀慶一さん(☎ 高永)、内田康洋さん(☎ 永)に、法務大臣から感謝状が贈呈されました。緒方さんは平成7年8月から4期12年、佐藤さんは平成13年11月から2期6年、大賀さんは平成13年11月から2期6年、内田さんは平成10年11月から3期9年と、皆さん永年人権擁護委員として活躍されました。永年にわたり、ご苦労さまでした。

※人権擁護委員とは法務大臣が委嘱した民間のボランティアで、全国の市町村に委員が配置されています。講演会や座談会を開いたり、人権相談所や自宅などで地域の人からの人権相談に応じています。

12/20(木)

**歌手・南里恵
 ～ふれあいコンサート～**



入居者一人ひとりに、握手と声かけする南さん

菊池市養護老人ホームこすもす荘で、プロ演歌歌手の南里恵さん(MT オフィス所属)による「ふれあいコンサート」が行われました。

南さんは、15年程前から仕事か休みの日を利用して、全国のあらゆる施設を訪問しボランティア活動をしています。この日は、入居者と職員の前で持ち歌「夫婦棧橋」を含め全部で10曲程度を披露し、南さんが入居者全員に握手と声かけしたり、一緒にダンスを踊る場面もあるなど楽しいコンサートとなりました。

最後に南さんから「今日は、みなさんへの少し早めのクリスマスプレゼントです。こすもす荘を訪問するのは、これで2回目。2年後、また、お父さんやお母さんに必ず会いに来ます」と話されました。

12/21日(金)

旭志中学生徒「一人暮らしの方」へ花配付!!

旭志中学校の1・2年生の生徒たちが、地元の70歳以上の一人暮らしのお年寄り93人に花を届けました。旭志中学校で毎年恒例となっているもので、同校の生徒たちが9月から育てた花(桜草)は、プランターの中で立派に成長し、中にはつぼみをつけているものもありました。当日は小雨の中、終業式を終えた生徒たちが各行政区ごとに分かれ、自治公民館長さんの指導のもと「いつまでもお元気で」など書いたメッセージを携えて配付しました。

初めて参加した生徒は「皆さんに大変喜んでもらって、花を育てた甲斐がありました」と話していました。また、自治公民館長さんも「皆さんに喜んでもらって大変うれしいです」と話されました。



お年寄りに育てた花を届ける生徒



12/25(火)

(株)伸勢産業熊本工場増改築工事起工式



起工式で玉串奉奠を行う、待谷代表取締役

昨年7月に菊池市と進出協定を締結した、株式会社伸勢産業(本社静岡県浜松市)熊本工場(泗水町富の原西区)の増改築工事起工式が、執り行われました。式には同社の待谷典明代表取締役や村上副市長をはじめ工事関係者など約20人が出席。地鎮の儀、鍬入れの儀、玉串奉奠などの神事のあと、待谷代表取締役が「これからここに進出し、塗装工程までとりかかれるのも皆さんのおかげです。安全に工事が進み、熊本県と菊池市へ根付く企業になりたい」と挨拶されました。

同社は、二輪車や船外機用アルミ部品の研磨加工を行う企業で、熊本工場では既に地元からの採用社員により一部操業されています。